

タクシーが全面禁煙の都県

6.1

奈良・滋賀 タクシー全面禁煙

近畿初

世界禁煙デーの三十一日、滋賀、奈良両県のタクシー協会に加盟する法人タクシーの全面禁煙が始まった。

都道府県レベルでの全面禁煙は近畿二府四県で初。法人タクシーの事業者団体「全国乗用自動車連合会」(全乗連、東京)によると、全国では両県を含めて二十四都県となり、四十七都道府県の半数を超えた。

滋賀、奈良両県のタクシー協会によると、対象はいずれも約千三百台。非加盟の業者や個人タクシーにも協力を呼び掛ける。滋賀のタクシー協会代表は「愛煙家さん注意!!」

び掛け、両県内の車両ほぼすべてが禁煙になる。

禁煙をアピールする看板が立つ近鉄奈良駅前で、奈良市の主婦森幸枝さん(七〇)は「前の乗客のたばこのにおいを気にしなくていいのがうれしい」。タクシー運転手米田为一さん(五八)は「飲酒後、たばこを吸いたがるお客さんとのトラブルが心配」と話した。

全乗連によると、既に関東や北信越はすべての都県が全面禁煙。ほかの地域でも禁煙化を検討するところが増えているという。



(全国乗用自動車連合会調べ)

奈良 滋賀
(31日から実施)